



第51回 阪神高速道路 技術研究発表会

日時 2019年5月21日[火]・22日[水] **場所** 大阪朝日生命館8F
 9:30-17:40 大阪市中央区高麗橋4-2-16
 地下鉄御堂筋線定屋橋駅12番出口直結



プログラム

第1日目 5月21日 [火]

9:30 ~ 9:40 **開会** 阪神高速道路(株) 代表取締役社長 **幸 和範**
 9:40 ~ 10:50 **特別講演 題目「宇宙開発への挑戦～宇宙と土木をつなぐ～」**
 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 宇宙探査イノベーションハブ **金森 洋史**
 11:00 ~ 16:40 **発表セッション**

第2日目 5月22日 [水]

9:30 ~ 15:00 **発表セッション、海外活動報告**
 15:00 ~ 17:20 **特別セッション 題目「災害に学ぶ ～平成30年 自然災害を受けて～(仮題)」**
【西日本高速道路(株) 特別共催】
 西日本高速道路(株) 保全サービス事業本部 小笹 浩司
 保全サービス事業部長 ほか
 17:30 ~ 17:40 **各賞の発表&閉会** 阪神高速道路(株) 常務取締役 **関本 宏**

同時開催: 阪神高速グループの技術展示 本技術研究発表会は土木学会のCPDプログラムの認定を受けています。
 販売予定: 阪神高速 技報 第29号(最新号) ※当日受付にて

【様式】 第51回阪神高速道路技術研究発表会申込用紙
(一般聴講者用)

申込日 月 日

申込代表者

フリガナ	
氏名	
勤務先・部署名	
勤務先住所	
TEL	
Eメール	
参加予定日	第1日(5/21) ・ 第2日(5/22) ※いずれかあるいは両方を○で囲んで下さい

代表者以外の参加者

No.	氏名	Eメール	参加予定日
1			第1日(5/21) ・ 第2日(5/22)
2			第1日(5/21) ・ 第2日(5/22)
3			第1日(5/21) ・ 第2日(5/22)
4			第1日(5/21) ・ 第2日(5/22)
5			第1日(5/21) ・ 第2日(5/22)

1. 申込・参加費支払い方法

申込・参加費の支払い方法は、別紙(参加費振込方法)を参照ください。

2. 申込先

阪神高速技研(株) 企画部 企画課 木下、中野

TEL:06-6105-4124, FAX:06-6105-3344, E-mail:tomomi-kinoshita@hanshin-tech.co.jp

3. 申込締切り

2019年5月10日(金)

【別紙】参加申込み・参加費支払い方法

1. 参加申込み方法

下記に示す書類のコピーを **2019年5月10日必着**で、指定の宛先まで郵送ください。なお、複数名の申込み書類を一括して郵送される場合は、必ず全員分の必要書類を同封してください。

【必要書類】

- (1)様式-1 参加申込書（必要事項をご記入ください。）
- (2)参加費振込証明書のコピー（参加費振込については、「2. 参加費支払い方法」を参照）

【宛先】

〒530-6123
大阪市北区中之島3丁目3番23号 中之島ダイビル 23F
阪神高速技研株式会社
企画部 企画課（中野、木下）

2. 参加費支払い方法

参加費 10,000円（税込）を下記金融機関に納付してください。**注：昨年と振込先が異なります**

【振込先】

振込先金融機関：福井銀行 大阪支店
振込先口座番号：普通預金 1019397
振込先口座名義：阪神高速技研株式会社 ハンシコウギケン(カ)

【振込人名義】

「参加者氏名（カタカナ）」（例）ハンシントロウ

3. 発表会当日に必要な書類

発表会当日は、以下の書類を受付にて確認致しますので、必ずご持参ください。

- (1)様式-1 参加申込書（送付した申込書の原本もしくはコピー）
- (2)参加費振込証明書のコピー

※注意事項

- ・参加費の納付は振込のみ可能です。（現金による納付は受け付けておりません）
- ・振込時の振込手数料は参加者にて負担願います。
- ・参加費は**参加者毎に振り込んで下さい。**（複数名の参加費の一括振込不可）
- ・納付された参加費は、返還いたしませんのでご注意ください。

-----問い合わせ先-----

阪神高速技研株式会社 企画部企画課（木下、中野）

TEL：06-6105-4124（直通）

FAX：06-6105-3344

Mail：tomomi-kinoshita@hanshin-tech.co.jp

※電話による問合せ受付時間は、（祝祭日を除く）月曜から金曜の9:30～12:00及び13:00～17:00です。

第51回技術研究発表会 プログラム

2019/4/5

第1日目 平成31年5月21日（火） 大阪朝日生命館 8階 朝日生命ホール

未確定

分類	時間	論文番号	発表題目	所属・氏名	司会者（調整中）
開会	9:30		開会挨拶	阪神高速道路株式会社 代表取締役社長 幸 和範	
特別講演	9:40 10:50		題目「宇宙開発への挑戦 ～宇宙と土木をつなぐ～」	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙探査イノベーションハブ 金森 洋史	
休 憩					
維持管理	11:00	54	阪神高速サイバーインフラマネジメントシステムの実現に向けた取り組み	技術部技術推進室 ○篠原 聖二 (一財) 阪神高速道路技術センター調査研究部調査研究第二課 赤松 伸祐 阪神高速技術(株) 技術部調査点検課 藤田 賢司	(司会)
		59	広域道路ネットワークの地震被害シミュレーションの精度検証に関する検討	(一財) 阪神高速道路技術センター調査研究部調査研究第一課 ○服部 匡洋 (一財) 阪神高速道路技術センター 大石 秀雄 技術部技術推進室 篠原 聖二	(副司会)
		60	ケニア国における性能規定型維持管理契約の開発と適用	技術部技術推進室 ○岡本 信也 建設・更新事業本部大阪建設部大阪改築事務所 辻野 博史 建設・更新事業本部堺建設部設計課 藤原 勝也	
		61	ケニア国向道路維持管理業務価格積算システムの開発と展開	保全交通部システム技術課 ○宇野 巧 建設・更新事業本部大阪建設部大阪改築事務所 辻野 博史 技術部技術推進室 岡本 信也	
		62	建物管理のBIM活用について	保全交通部施設管理課 ○綿貫 吉明 阪神高速技術(株) 工事部工事統括課 吉田 憲史 阪神高速技研(株) 事業部施設課 二口 芳和	
		63	土工部の被害を伴う災害に対する効率的な情報収集手法の検討	阪神高速技術(株) 技術部技術統括・開発課 ○後藤 訓良 阪神高速技術(株) 技術部技術統括・開発課 永田 明 阪神高速技術(株) 技術部技術統括・開発課 塚本 成昭	
休 憩					
維持管理	13:30	64	Uリブ鋼床版き裂損傷の統計分析に基づく劣化要因分析報告	(一財) 阪神高速道路技術センター調査研究部調査研究第一課 ○慈道 充 保全交通部保全調整・点検課 曾我 恭匡 保全交通部保全調整・点検課 齊藤 暖	(司会)
		41	Uリブ鋼床版下面補強（モルタル充填工法）のモルタル養生時規制有無に係る効果検討	大阪管理局保全部保全設計課 ○柿木 啓 大阪管理局保全部保全設計課 丹波 寛夫	(副司会)
		56	解体性接着技術による鋼床版上の鋼繊維補強コンクリート舗装撤去工法の開発	阪神高速技術(株) 技術部技術統括・開発課 ○原田 大樹 阪神高速技術(株) 技術部 木下 孝樹 阪神高速技術(株) 技術部 杉井 謙一	
		57	維持管理費の縮減を可能にする高耐久型横断幕の開発	(一財) 阪神高速道路技術センター調査研究部調査研究第一課 ○宇野津 哲哉 阪神高速技術(株) 技術部 角 和夫 阪神高速技術(株) 調査点検課 坂根 英樹	
		58	ミリ波レーダを活用した規制作業領域内警告システムの開発	阪神高速技術(株) 技術部技術統括・開発課 ○司馬 竜也 阪神高速技術(株) 技術部 杉井 謙一	
休 憩					
	12:18				
	14:35				

第51回技術研究発表会 プログラム

2019/4/5

第1日目 平成31年5月21日（火） 大阪朝日生命館 8階 朝日生命ホール

未確定

休 憩					
建設・更新	14:45	16	鋼3径間連続橋梁を対象とした新旧道示による比較設計	建設・更新事業本部大阪建設部設計課 ○谷口 祥基 建設・更新事業本部大阪建設部設計課 田畑 晶子 建設・更新事業本部大阪建設部設計課 青木 圭	(司会)
		17	限界状態設計法によるシールドトンネルの試設計	建設・更新事業本部大阪建設部設計課 ○篠田 隆作 建設・更新事業本部大阪建設部設計課 崎谷 淨 建設・更新事業本部大阪建設部設計課 新名 勉	(副司会)
		18	限界状態設計法による開削トンネルの試設計	建設・更新事業本部大阪建設部設計課 ○崎谷 淨 建設・更新事業本部大阪建設部設計課 篠田 隆作 建設・更新事業本部大阪建設部設計課 新名 勉	
		28	京都線移管に伴う料金所改修のためのFRP壁高欄設置に関する報告	大阪管理局保全部京都事業所交通・保全課 ○北村 将太郎 大阪管理局保全部京都事業所 坂井 康人 阪神高速技術（株）京都事業所 吉田 章人	
		29	トンネル火災時における避難行動補助灯の有効性について	神戸管理部施設工事課 ○勝岡 航一 神戸管理部施設工事課 石津 穰 保全交通部施設管理課 堀越 廣一	
		16:03	32	ワッフル型UFC床版の合成桁への適用検討（信濃橋入路）	建設・更新事業本部大阪建設部設計課 ○福岡 純一 建設・更新事業本部大阪建設部設計課 田畑 晶子 建設・更新事業本部大阪建設部設計課 谷口 祥基
休 憩					
建設・更新	16:15	19	大和川線今池換気所および電気室の設計概要	建設・更新事業本部堺建設部施設課 ○大丹生 菜 建設・更新事業本部堺建設部施設課 岡島 貞夫 建設・更新事業本部堺建設部施設課 中原 英司	(司会)
		20	大和川線シールドトンネルの設計検証総括	建設・更新事業本部堺建設部設計課 ○南口 優貴 建設・更新事業本部堺建設部設計課 藤原 勝也 建設・更新事業本部大阪建設部設計課 新名 勉	(副司会)
		21	大和川線シールドトンネルにおける付属構造物定着方法の検討	建設・更新事業本部堺建設部設計課 ○中元 佑一 建設・更新事業本部堺建設部設計課 藤原 勝也 建設・更新事業本部堺建設部設計課 南口 優貴	
		24	大和川線シールドトンネル浅香山立坑頂版の施工報告	建設・更新事業本部堺建設部大和川線建設事務所 ○田中 将登 建設・更新事業本部堺建設部大和川線建設事務所 河野 康史 建設・更新事業本部堺建設部大和川線建設事務所 大嶋 昇	
		23	小粒径ポーラスアスファルト混合物の阪神高速への適用性に関する検討	技術部技術推進室 ○松下 麗菜 技術部技術推進室 青木 康素	
		17:40	27	既設RC床版の疲労耐久性評価に関する輪荷重走行試験	大阪管理局保全部保全設計課 ○藤原 理絵 大阪管理局保全部保全設計課 鈴木 英之 建設・更新事業本部神戸建設部プロジェクト第一課 佐藤 彰紀
1 日目終了					

第1日目 平成31年5月21日（火） 大阪朝日生命館 9階 9A室

分類	時間	論文番号	発表題目	所属・氏名	司会者（調整中）
計画・交通・情報システム・環境	11:00	01	交通影響にも配慮した自動運転システム開発の支援に有用なシナリオデータの生成検討	計画部調査課 ○ 兒玉 崇 計画部調査課 石原 雅晃 計画部調査課 前原 耀太	(司会)
		02	ETCデータを用いた阪神高速のヘビーユーザー・ライトユーザー分析	計画部調査課 ○ 麻植 亜由美 計画部調査課 石原 雅晃 阪神高速技研（株）技術部技術課 矢野 尚美	(副司会)
		03	合流を含む渋滞多発地点における速度回復誘導灯の適用について	計画部調査課 ○ 石原 雅晃 計画部調査課 兒玉 崇 阪神高速技研（株）技術部技術課 鈴木 健太郎	
		04	商用車プローブ活用による重量車の交通影響分析について	計画部調査課 ○ 石井 亜也加 計画部調査課 兒玉 崇 阪神高速技研（株）技術部技術課 鈴木 健太郎	
		05	時間信頼性評価のための出発時間選択SP調査の施行と調査結果について	計画部調査課 ○ 河本 一郎 計画部調査課 石井 亜也加 計画部調査課 前原 耀太	
	12:18				
休 憩					
計画・交通・情報システム・環境	13:30	06	近畿広域ネットワークシミュレーションによる交通流予測手法の開発検討	計画部調査課 ○ 前原 耀太 計画部調査課 河本 一郎 計画部調査課 石井 亜也加	(司会)
		07	機械学習による所要時間精度向上について～所要時間真値予測への活用～	建設・更新事業本部大阪建設部設計課 ○ 青木 圭 保全交通部 山本 昌孝 阪神高速技研（株）技術部技術課 小島 悠紀子	(副司会)
		09	福島合流付近を先頭とした渋滞増加要因および対策の方向性について	阪神高速技研（株）技術部技術課 ○ 太田 圭祐 計画部調査課 石原 雅晃 阪神高速技研（株）技術部技術課 田中 博	
		10	西船場ジャンクション改築事業阿波座合流区間1車線拡幅開放における効果等について	阪神高速技研（株）技術部技術課 ○ 田中 博 計画部調査課 石原 雅晃 建設・更新事業本部大阪建設部企画課 岡山 真人	
		08	リニューアル工事における安全対策の事例紹介及び効果検証	大阪管理局保全部保全部管理課 ○ 岸本 周平 大阪管理局保全部保全部管理課 出口 翔理 阪神高速技研（株）技術部技術課 西 剛広	
	14:35				
休 憩					

第1日目 平成31年5月21日（火） 大阪朝日生命館 9階 9A室

休 憩					
計 画 ・ 交 通 ・ 情 報 シ ス テ ム ・ 環 境	14:45	11	お客さまの視点から見たETC2.0を用いた情報提供内容の検証	保全交通部システム技術課 ○ 向井 梨紗 保全交通部 山本 昌孝 阪神高速技研（株）技術部技術課 小島 悠紀子	(司会)
		12	Twitterを用いた道路情報の提供	保全交通部保全企画課 ○ 杉山 貴教 阪神高速技研（株）システム事業本部システム推進G 荒川 貴之 阪神高速技研（株）システム事業本部システム推進G 安田 裕介	(副司会)
		13	マイクログログを活用した突発事象の早期検知に向けた可能性検討	阪神高速技研（株）技術部技術課 ○ 小島 悠紀子 保全交通部 山本 昌孝 保全交通部システム技術課 向井 梨紗	
		14	環境・災害に配慮した建物機械設備の設計について	阪神高速技研（株）事業部施設課 ○ 細野 哲郎 阪神高速技研（株）事業部施設課 若林 圭介 阪神高速技研（株）事業部施設課 下方 正康	
	16:03	15	パーキングエリア満車表示装置システムの整備および精度検証について	神戸管理部施設工事課 ○ 新原 拓海 神戸管理部施設工事課 大西 琢磨 神戸管理部施設工事課 藤田 敏生	
休 憩					
維 持 管 理	16:15	39	舗装点検高度化に関する検討	阪神高速技術（株）技術部調査点検課 ○ 有村 翔也 大阪管理局保全部保全設計課 栗田 康弘 阪神高速技術（株）技術部調査点検課 上中田 裕章	(司会)
		40	鋼床版上舗装の損傷分析に関する検討	(一財)阪神高速道路技術センター調査研究部調査研究第一課 ○ 神下 竜三 技術部技術推進室 青木 康素 技術部技術推進室 松下 麗菜	(副司会)
		46	複合防水層を構成する浸透型防水材料の要求性能と照査項目	技術部技術推進室 ○ 青木 康素 技術部技術推進室 松下 麗菜	
		47	藍那法面崩壊における通行止め期間を最小とした杭基礎による法面復旧工法	神戸管理部保全設計課 ○ 植田 拓磨 神戸管理部保全設計課 堀岡 良則 阪神高速技術（株）調査点検課 井口 祐樹	
	17:40	65	点検時応急処置の効果検証	阪神高速技術（株）技術部技術統括・開発課 ○ 安藤 翠 阪神高速技術（株）技術部技術統括・開発課 塚本 成昭 阪神高速技術（株）技術部 山下 欣也	
1 日目終了					

第2日目 平成31年5月22日(水) 大阪朝日生命館 8階 朝日生命ホール

分類	時間	論文番号	発表題目	所属・氏名	司会者(調整中)
建設・更新	9:30 11:01	22	湊町鋼製フーチングの更新基本形の構造検討	建設・更新事業本部大阪建設部設計課 ○高井 由喜 建設・更新事業本部大阪建設部設計課 青木 圭 建設・更新事業本部大阪建設部設計課 田畑 晶子	(司会)
		25	玉出入路床版取替工事の施工報告	大阪管理局保全部保全工事課 ○西原 知彦 大阪管理局保全部保全工事課 大西 和行 大阪管理局保全部保全工事課 中山 栄作	(副司会)
		26	信濃橋渡り線部・環状線拡幅部の施工報告 - 西船場JCT改築事業 -	建設・更新事業本部大阪建設部大阪改築事務所 ○川合 将斗 建設・更新事業本部大阪建設部大阪改築事務所 若槻 晃右 建設・更新事業本部大阪建設部大阪改築事務所 藤林 健二	
		30	淀川左岸線延伸部事業を対象としたCIM活用の検討	建設・更新事業本部大阪建設部企画課 ○平山 翔太郎 建設・更新事業本部大阪建設部設計課 中木原 宏文 阪神高速技研(株)技術部設計課 森田 卓夫	
		31	鋼管矢板基礎の継手および鋼管省略に着目した水平載荷試験	建設・更新事業本部神戸建設部プロジェクト第二課 ○西海 能史 建設・更新事業本部神戸建設部プロジェクト第二課 小坂 崇 (一財)阪神高速道路技術センター調査研究部調査研究第一課 服部 匡洋	
		33	FEAを用いた鋼鉄桁橋の設計・照査法の検討	(一財)阪神高速道路技術センター調査研究部調査研究第二課 ○赤松 伸祐 技術部技術推進室 青木 康素	
休 憩					
維持管理	11:10 12:28	34	鋼板接着RC床版における水平ひび割れ進展過程の分析	技術部技術推進室 ○伊佐 政晃 建設・更新事業本部大阪建設部設計課 新名 勉 技術部技術推進室 青木 康素	(司会)
		35	鋼板接着RC床版の健全性把握に関する調査手法の検討	内外構造(株)技術開発部 ○平山 智啓 大阪管理局保全部保全設計課 鈴木 英之 阪神高速技術(株)技術部調査点検課 藤田 賢司	(副司会)
		36	レーダー探査を用いたRC床版内部損傷調査手法の検証	阪神高速技術(株)技術部調査点検課 ○杉本 浩志 大阪管理局保全部保全設計課 鈴木 英之 阪神高速技術(株)技術部調査点検課 藤田 賢司	
		37	二色の浜PC橋に生じたPC鋼材損傷の原因推定	内外構造(株)技術開発部 ○前川 敬彦 大阪管理局保全部保全設計課 鈴木 英之 阪神高速技術(株)技術部調査点検課 藤田 賢司	
		38	湊川付近橋梁におけるコーナープレート補修部の詳細調査	内外構造(株)技術開発部 ○勝島 龍郎 建設・更新事業本部神戸建設部プロジェクト第三課 藤林 美早 阪神高速技術(株)技術部調査点検課 網野 春日	
休 憩					

第2日目 平成31年5月22日(水) 大阪朝日生命館 8階 朝日生命ホール

休 憩						
維持管理	13:35	42	数値解析によるロッキング柱を有する鋼製ラーメン橋脚の耐震性評価に関する検討	大阪管理局保全部保全設計課 大阪管理局保全部保全設計課 大阪管理局保全部保全設計課	○ 福嶋 孝啓 八ツ元 仁 丹波 寛夫	(司会)
		43	数値解析によるロッキング橋脚を有するRCラーメン橋脚の耐震性評価に関する検討	阪神高速技研(株)技術部設計課 阪神高速技研(株)技術部設計課 大阪管理局保全部保全設計課	○ 今倉 優樹 諸角 治 八ツ元 仁	(副司会)
		44	ロッキング橋脚の耐震性向上に資する構造改良戦略	大阪管理局保全部保全設計課 大阪管理局保全部保全設計課 大阪管理局保全部保全設計課	○ 八ツ元 仁 福嶋 孝啓 桐間 幸啓	
		45	ロッキング柱を有する鋼製ラーメン橋脚の耐震性評価及び耐震改良工事報告	大阪管理局保全部保全工事課 大阪管理局保全部保全設計課 大阪管理局保全部保全工事課	○ 平野 翔也 福嶋 孝啓 野崎 悟	
	14:53	55	水平力分担構造等の定着部を対象とした 水平力載荷実験	(一財)阪神高速道路技術センター調査研究部調査研究第一課 (一財)阪神高速道路技術センター調査研究部調査研究第一課 技術部技術推進室	○ 前川 和彦 服部 匡洋 篠原 聖二	
休 憩						
特別セッション	15:00	「災害に学ぶ ～平成30年 自然災害を受けて～(仮題)」		阪神高速道路(株) 技術部長 加賀山 泰一 西日本高速道路(株) 保全サービス事業本部 保全サービス事業部長 小笹 浩司		
	17:40	【西日本高速道路(株) 特別共催】		ほかに		
2日目終了						

第2日目 平成31年5月22日（水） 大阪朝日生命館 9階 9A室

分類	時間	論文番号	発表題目	所属・氏名	司会者（調整中）	
維持管理	9:30 11:01	48	ASR劣化PC梁の補強設計に関する検討	(一財)阪神高速道路技術センター調査研究部調査研究第二課 (一財)阪神高速道路技術センター調査研究部調査研究第一課 技術部技術推進室	○大八木 亮 田邊 睦 伊佐 政晃	(司会)
		49	備蓄材による鋼床版デッキ貫通き裂補修対策	阪神高速技術（株）技術部調査点検課 大阪管理局保全部保全設計課 阪神高速技術（株）技術部	○水野 成滋 柿木 啓 仲田 晴彦	(副司会)
		50	PC桁等大規模修繕工事における施工報告	大阪管理局保全部保全工事課 大阪管理局保全部保全工事課 大阪管理局保全部保全設計課	○大谷 智也 野崎 悟 鈴木 英之	
		51	効果的な工事規制実施に向けた交通影響予測のインハウス化検討ー日々施工型SFR工事を例としてー	神戸管理部保全工事課 神戸管理部保全工事課 神戸管理部保全工事課	○佐々木 雄多 中田 諒 高田 英樹	
		52	阪神高速7号北神戸線におけるA種防水工の施工報告	神戸管理部保全工事課 神戸管理部保全工事課 阪神高速技研（株）神戸土木管理事務所	○西井 智紀 後 昌樹 川村 亮	
		53	軸重計樹脂モルタル飛散防止のための応急補修方法の検討	阪神高速技術（株）工事部四つ橋事業所 阪神高速技術（株）工事部四つ橋事業所 阪神高速技術（株）工事部四つ橋事業所	○前野 武史 平井 暁 炭崎 智貴	
休 憩						
【国際レポート（その1）】	11:10 12:23		国際事業概要	技術部国際室	○西林 素彦	(司会)
			ケニア・モンバサ港周辺道路事業（円借款事業概要・コンサル業務）	技術部国際室	○川上 順子	(副司会)
			ケニア長期専門家	技術部技術推進室	○岡本 信也	
			海外調査報告（中国）（鋼管集成橋脚を用いた連続高架橋振動台実験）	建設・更新事業本部神戸管理部保全設計課	○茂呂 拓実	
休 憩						
【国際レポート（その2）】	13:35 14:45		海外調査報告（タイ 材料調査）	大阪管理局保全部京都事業所	○坂井 康人	(司会)
			海外OJT報告（タイ）		○OJT参加メンバー	(副司会)
			海外OJT報告（ケニア）		○OJT参加メンバー	
			海外留学報告（ジョージア）	総務人事部労政・福祉課	○藤田 飛鳥	
			海外留学報告（イギリス）	建設・更新事業本部堺建設部大和川線建設事務所	○飛ヶ谷 明人	
2日目終了						